

にほんご発音ラボ

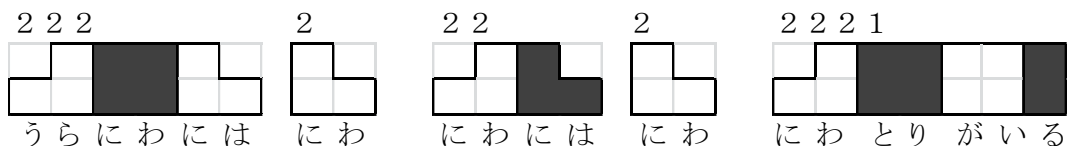
はっせいれんしゅう 発声練習



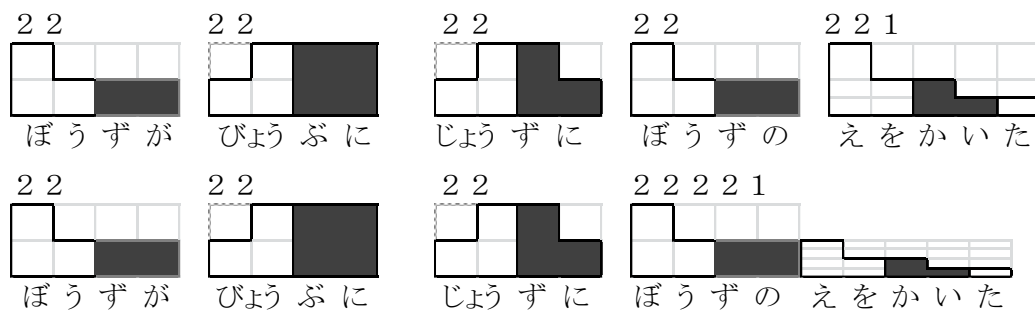
はやくち ひょうご し
早口ことば、標語、詩

★①②は「早口ことば」、③は交通安全の「標語^{注1}」です。AD図を見ながら、リピートしましょう。

うらにわ に わ にわ に わ
①裏庭には2羽 庭には2羽 ニワトリがいる



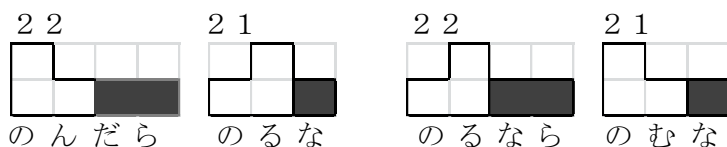
ぼうず びょうぶ じょうず え か
②坊主^{注2}が屏風^{注3}に上手に坊主の絵を描いた



びょうぶ
屏風

①～③のような“リズム型の繰り返し”
から、日本語のリズムが生まれます！

の の の の
③飲んだら乗るな 乗るなら飲むな^{注4}



- (1) 寺の僧侶（お坊さん）のこと。男の子を親しんで「ぼうず」と呼ぶこともあります。
(2) 伝統的な家具の一つ。部屋の仕切りや飾りに使います。
(3) 主義・主張、行動の目標などを簡単な言葉で短くあらわしたもの。スローガン、モットーともいいます。

(4) 一般財団法人 全日本交通安全協会 <http://www.jtsa.or.jp/> の1966年交通安全年間スローガン。

④※どっどど どどうど どどうど どどう

どっどど どどうど どどうど どどう※

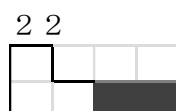
あお 青いくるみ^{注5}も ふ 吹きとばせ すっぱいかりん^{注6}も ふ 吹きとばせ

※くりかえし※

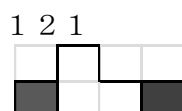
みやざわけんじ^{注7} (1967)『童話集 風の又三郎 他十八篇』岩波文庫より



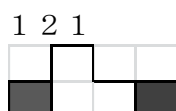
★④は詩の朗読です。強い風の様子を「どっどど（2 2型）」「どどうど（1 2 1型）」「どどう（1 2型）」の音とリズムで表現しています。アクセントは「ど」うの“下がり目”を大切に発音してください♪



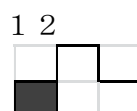
どっどど



どどうど

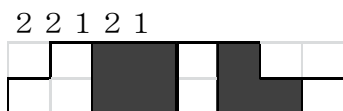


どどうど

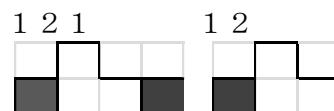


どどう

♪「どっどど」の促音は“詰まる感じ”で！

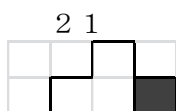


どっどど どどうど

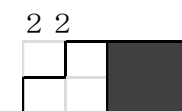


どどうど どどう

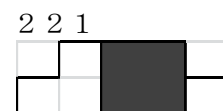
♪最初の「どっどど」とアクセントが違います。



あおい

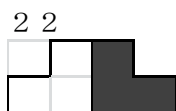


くるみも

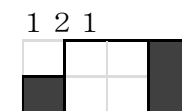


きとばせ

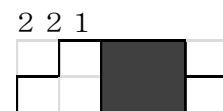
♪初めに短い休み（休符）があります。



すっぱい



かりんも



きとばせ

♪“母音の無声化”にもチャレンジしてみましょう。

(5)「くるみ」は秋に葉が落ちる落葉樹、またはその実。

(6)「かりん」はバラ科の落葉樹。秋に黄色い実がなります。大変すっぱいため、そのままでは食べることができません。ジャムやお酒にします。

(7)岩手県生まれの詩人・童話作家（1896～1933年）。代表作は『春と修羅』（詩集）、『注文の多い料理店』（童話集）、『銀河鉄道の夜』『セロ弾きのゴーシュ』（童話）など。映画やアニメになった作品も多いです。